

フランス語初級I Elementary French 1

演習 1単位 1学期

【担当教員】

稲垣 文雄

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟501室

【授業目的及び達成目標】

実際に使えるフランス語の初歩的知識と実践的技能を身につけるとともに、フランス文化についての初歩的理解を得ることを目標にします。本学の教育目的1に該当。具体的な達成目標は、以下の通りです。

- * フランス語のつづりが読め、通じる範囲内の発音ができる。
- * 簡単なフランス語文を聞いて理解でき、自分でも言える。
- * 日常生活における簡単な会話ができる。
- * 日常生活の基礎的な単語を覚えて、口頭で言える。
- * 初歩的な文法知識を習得する。
- * フランスの文化、実生活についての初歩的理解を得る。

【授業キーワード】

フランス語。初級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

口頭表現の練習に重点を置いた参加型の授業を目指します。初歩なので、フランス語の発音と綴りの読み方から始め、基本的な文法項目順に授業を進めます。フランス人に通じる範囲内の発音ができるようになることと日常生活における基本語彙の習得を念頭に置きつつ、基本的な文法事項を学んでゆきます。文法事項は簡単な口頭表現に必須なものを厳選し、それを用いた表現を使うことによって覚えてゆきます。文法知識の詰め込みに終わることのないよう、先を急がず、随時復習をしながら授業を進めます。最初の授業で、授業の進め方を具体的に説明します。

【授業項目】

1. フランス語の音、あいさつの表現
2. フランス語の文字と発音、礼の言い方、軽いあやまり方。
3. 名詞、別れのあいさつ
4. 冠詞、リエゾン、エリズィオン、注文の表現
5. 形容詞、曜日
6. 主語人称代名詞と動詞?tre、国籍・国語等
7. 否定文・疑問文、数1～10
8. 会話練習
9. 指示代名詞、所有形容詞、特殊な形容詞、物の尋ね方
10. 指示形容詞、前置詞と冠詞、1日
11. 動詞avoir、数量の表現
12. ミニ会話練習
13. 数10～20、時刻の表現等
14. 1学期の総復習
15. 試験

【教科書】

『使って覚える実用フランス語』 稲垣文雄著 朝日出版社 2400円＋税

【参考書】

辞書『クラウン仏和辞典』三省堂

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験の成績(90%)と授業の平常点(10%)によって評価します。

【留意事項】

未知の外国語を習得するにはある程度の努力と忍耐が必要とされるのが現実ですが、できる限り楽しく学びたいと考えています。最初の授業で、授業の仕方を具体的に説明しますから、納得したうえで受講してください。受講者の要望も可能な限り取り入れます。私語は授業妨害になるので、厳禁します。

授業中に生じた疑問点は後回しにせずその場で解決すべきなので、気軽に質問をしてください。初歩的なこと・同じことを繰り返し質問してもとがめられることはありません。予習よりは復習のほうが重要です。

フランス語初級Iとフランス語初級IIをとおして履修してはじめて、初等フランス語をひととおり修得することになるので、両者の継続的履修が望まれます。

【担当教員】

稲垣 文雄

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟 501室

【授業目的及び達成目標】

実践的なフランス語力の養成を目指します。フランスに旅行したとき自分の用をどうにかまかなえる会話力を身につけること。本学の教育目的1に該当。具体的な達成目標は以下の通りです。

- * 日常生活における平易な会話力を身につける。
- * 旅行に要する基本的な会話表現を修得する。
- * フランス旅行に関わる実際的な知識を得る。
- * 現在時制の範囲内の基本的な文法知識を習得する
- * 11月中旬に実施される、実用フランス語技能検定試験(仏検)5級合格。
- * フランスの文化・現状についての理解を深める。

【授業キーワード】

フランス語。初級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

実践的・基本的なフランス語運用能力を身につけて、平易な日常会話力およびフランス語圏に旅行したときに自分の用をどうにかまかなえる会話力を養う練習をします。また、フランスの文化についての理解を深めるとともに、実際にフランス語圏に行ったときに役立つ知識も併せて学びます。フランス語初級Iに引き続き、聞く、話すといった実践的練習を重ねながら基本的な文法知識の習得に努めますが、後半は教科書と辞書をたよりに平易なフランス語文を解釈する訓練を加えます。

【授業項目】

1. 第1群規則動詞、第2群規則動詞、季節
2. 疑問形容詞、月
3. 不規則活用動詞 aller, venir、近接未来、近接過去
4. 人称代名詞強勢形、年、週
5. 比較の表現、方位、天体
6. 命令文、助動詞的な動詞
7. 非人称構文、天候・時刻の表現
8. 様々な否定表現、買い物の表現、遠近の表現
9. 代名動詞
10. 実用フランス語技能検定試験(仏検)5級模擬試験
11. 目的語人称代名詞1、数21~69
12. 目的語人称代名詞2、コンピュータ・メール用語
13. 会話練習(買い物、レストラン、地下鉄に乗る、列車の切符を買う)
14. 2学期の総復習
15. 試験

【教科書】

『使って覚える実用フランス語』 稲垣文雄著 朝日出版社 2400円+税

【参考書】

辞書『クラウン仏和辞典』三省堂

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験の成績(90%)と授業の平常点(10%)によって評価します。

【留意事項】

受講者はすでにフランス語初級Iを履修している(単位を取得したかどうかは問わない)という前提で講義をします。最初の授業で、授業の仕方を具体的に説明しますから、納得したうえで受講してください。受講者の要望も可能な限り取り入れます。私語は授業妨害になるので、厳禁します。

授業中に生じた疑問点は後回しにせずその場で解決すべきなので、気軽に質問をしてください。初歩的なこと・同じことを繰り返し質問してもとがめられることはありません。予習よりは復習のほうが重要です。

【担当教員】

稲垣 文雄

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟 501室

【授業目的及び達成目標】

簡単なフランス語が聞き取れ、話せるコミュニケーション力を養成することを目的とする。本学の教育目的1に該当。具体的達成目標は以下の通り。

1. 初歩的会話力を身につける。
2. フランス語圏に旅行したとき、最低限の用をまかなえる。

【授業キーワード】

フランス語、初歩、会話

【授業内容及び授業方法】

口頭での初歩的なフランス語会話力を身につけるために、耳と口で繰り返し練習する。簡単なフランス語を聞いて理解して、それを自分で繰り返す。書いて覚えるという姿勢はとらず、その場で口頭で覚える。必要に応じて、文法の復習的な説明を加えます。最初の授業で、具体的に説明します。

【授業項目】

1. フランス語の発音。
2. フランス語の単語を発音する。
3. 挨拶の表現。
4. 自己紹介。
5. 家族について言う。
6. 好き嫌いの表現。
7. 自分の持ち物について言う。
8. 住居について言う。
9. 身体・服装の表現。
10. ホテルに泊まる。
11. 地下鉄に乗る。
12. キャフェに入る。
13. レストランで食事をする。
14. 買い物をする。
15. 試験

【教科書】

『新訂版・えすかるご1』 藤田裕二著 朝日出版社 2,300円
教科書の他、適宜プリントを加えます。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末におこなう個人面接形式の会話テストの結果と(50%)と授業の平常点(50%)によって評価します。

【留意事項】

フランス語初級1だけしか履修していない者は、文法知識が不十分なので、フランス語初級2を平行して履修することが望ましい。

【担当教員】

宮内 俊至

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

ドイツ語の発音と文法の基礎を学ぶことにより、初歩的なドイツ語能力を習得する。

【授業キーワード】

動詞の現在人称変化、名詞の性、前置詞の格支配

【授業内容及び授業方法】

ドイツ語の発音と文法を教科書にそって学習する。

【授業項目】

動詞の現在人称変化、名詞の性と数、人称代名詞、未来時刻、接続詞、前置詞、分離・非分離動詞、命令形

【教科書】

荻野蔵平 他「ドイツ文法 型から型へ」朝日出版社

【成績の評価方法と評価項目】

定期試験、学習態度、出席状況などにより総合的に評価する。

【留意事項】

予習・復習および宿題は必ず行うこと。

【担当教員】

宮内 俊至

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

1学期に続き、ドイツ語の発音と文法の基礎を学ぶことにより、初歩的なドイツ語能力を習得する。

【授業キーワード】

形容詞、語法の助動詞、現在完了形、受動文

【授業内容及び授業方法】

ドイツ語の発音と文法を教科書にそって学習する。

【授業項目】

形容詞、語法の助動詞、過去人称変化、現在完了形、分詞、再帰動詞、受動文、関係代名詞

【教科書】

荻野蔵平 他「ドイツ文法 型から型へ」朝日出版社

【成績の評価方法と評価項目】

定期試験、学習態度、出席状況などにより総合的に評価する。

【留意事項】

予習・復習および宿題は必ず行うこと。

【担当教員】

宮内 俊至

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

ドイツ語の初歩的な表現力を習得する。

【授業キーワード】

ドイツ語コミュニケーション、発音練習、会話練習

【授業内容及び授業方法】

教科書にそって会話練習を中心に学習する。

【授業項目】

Wie heissen Sie? Wie geht es Ihnen?

Wie spät ist es jetzt? Wir fahren nach Paris. 等

【教科書】

小黒びるぎった 他「ともかく話そうドイツ語 - CD付き」郁文堂

【成績の評価方法及び評価項目】

定期試験、学習態度、出席状況などにより総合的に評価する。

【留意事項】

クラス定員を最大十数名程度とする。

【担当教員】

梅田 純子

【教員室または連絡先】

非常勤講師
umeda@chinanetwork.jp

【授業目的及び達成目標】

四声が正しく言える。ピンイン(発音記号)が読める。初歩的な会話ができる。基礎的文法事項を身につける。

【授業キーワード】

中国語。入門。コミュニケーション

【授業内容及び授業方法】

DVDやフラッシュカードなどを用いて参加型の授業を行う。

【授業項目】

1. 中国語について
2. 発音
3. 人称代名詞
4. ”是”の文
5. ”吗”の疑問文
6. 自己紹介
7. これ・それ・あれ
8. 疑問詞”什么”
9. 形容詞の文
10. 選択疑問文
11. 数の数え方
12. 月・日・曜日の言い方

【教科書】

『中国語10課』方如偉・王智新・鏡屋一著、白水社出版

【参考書】

授業時適宜知らせる。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験、提出課題、授業中の取り組み姿勢を総合的に評価する。

【留意事項】

中国語のコミュニケーション力をつけることを重視しているので、積極的に授業に参加することを望む。

【担当教員】

梅田 純子

【教員室または連絡先】

非常勤講師
umeda@chinanetwork.jp

【授業目的及び達成目標】

初歩的な会話ができる。基礎的文法事項を身につける。

【授業キーワード】

中国語。初級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

実用としての中国語に重点を置いた参加型の授業を行う。

【授業項目】

1. 動詞の文
2. 進行形
3. 時刻の言い方
4. 疑問詞の”呢”
5. 所有・所在
6. ～したいです
7. ～してください
8. 反復疑問文
9. 量詞
10. ～ができます
11. ～が好きです
12. 経験

【教科書】

『中国語10課』方如偉・王智新・鑑屋一著、白水社出版

【参考書】

授業時適宜知らせる。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験、提出課題、授業中の取り組み姿勢を総合的に評価する。

【留意事項】

ピンインが読めることを前提に授業を行う。

【担当教員】

梅田 純子

【教員室または連絡先】

非常勤講師
umeda@chinanetwork.jp

【授業目的及び達成目標】

中国語のコミュニケーション能力を高める。語彙を増やす。

【授業キーワード】

中国語。中級。コミュニケーション。

【授業内容及び授業方法】

コミュニケーションに重点を置いた参加型の授業を行う。

【授業項目】

1. 空港で
2. 飛行機で
3. ホテルの受付で
4. 天安門で
5. 年齢・干支
6. 故宮で

【教科書】

『恋する莎莎』相原茂・陳淑梅・飯田敦子著、朝日出版社。

【参考書】

授業時適宜知らせる。

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験、提出課題、授業中の取り組み姿勢を総合的に評価する。

【留意事項】

発音や文法など基本事項がわかることを前提に授業を行う。

韓国語初級I
Elementary Korean 1

演習 1単位 1学期

【担当教員】

金光林

【教員室または連絡先】

非常勤講師 E-mail:kgl@human.nsu.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

韓国語の授業を通して、韓国語の文字と発音を習得し、簡単な会話ができ、比較的簡単な文章が読めるし、書けるようにしたい。授業においては、適宜に韓国・朝鮮の社会と文化も紹介する予定である。

【授業キーワード】

ハングル、母音と子音、パッチム(終声)、基本表現など

【授業内容及び授業方法】

最初の数回の授業を通して韓国語の文字と発音を勉強し、それから韓国語の会話と表現、文法を学び、読む・書く・聞く・話すなどの多様な練習を行いながら、韓国語がしっかり身につくようにする。語学の授業であるため、受講者には単に講義を聞くという姿勢ではなく、毎回の授業に韓国語を必ず「読む」、「書く」、「話す」という積極性を求めたい。勉強効果を上げるため、練習を積極的に行い、定期的に宿題を課す予定である。テキストの各課目は平均3回の授業で1課目ずつ学ぶ。

【授業項目】

1. 第1課 ガイダンス、基本母音
2. 第2課 基本子音
3. 第3課 基本子音・二重母音
4. 第4課 基本子音・濃音
5. 第5課 パッチム(終声)・日本語のハングル表記
6. まとめ(1)
7. 第6課 こんにちは。(1)
8. 第6課 こんにちは。(2)
9. 第6課 こんにちは。(3)
10. 第7課 はじめまして。(1)
11. 第7課 はじめまして。(2)
12. 第7課 はじめまして。(3)
13. まとめ(2)
14. 韓国の社会と文化
15. 学期末試験

【教科書】

韓国語教育開発研究院『美しい韓国語1-1』(ECO Language Center、2007年)

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験60%、平常点40%(授業中の小テスト、出席状況)による総合評価

【留意事項】

「韓国語初級I」を学んだ受講生は、「韓国語初級II」、または「韓国語会話」まで履修することが望ましい。1年ぐらい学んでこそ韓国語の基本が身につくはずである。

【担当教員】

庵 大漢

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

1学期の勉強の基礎の上に立って、2学期にはもう少し豊かな韓国語の会話・表現を学び、基本的な文法を学び、聴解・作文の練習も行なう予定である。授業においては、適宜に韓国・朝鮮の社会と文化も紹介する予定である。

【授業キーワード】

パッチム(終声)、発音の変化、用言の活用、敬体、基本表現など

【授業内容及び授業方法】

基本的にテキストに基づいて、韓国語の会話と表現、文法を学び、読む・書く・聞く・話すなどの多様な練習を行いながら、韓国語がしっかり身につくようにする。語学の授業であるため、受講者には単に講義を聞くという姿勢ではなく、毎回の授業に韓国語を必ず「読む」、「書く」「話す」という積極性を求めたい。勉強効果を上げるため、練習を積極的に行い、定期的に宿題を課す予定である。テキストの各課目は平均3回の授業で1課目ずつ学ぶ。

【授業項目】

1. 第8課 これは何ですか。(1)
2. 第8課 これは何ですか。(2)
3. 第8課 これは何ですか。(3)
4. 第9課 週末に何をしますか。(1)
5. 第9課 週末に何をしますか。(2)
6. 第9課 週末に何をしますか。(3)
7. 第10課 ピエールさんの事務所は何階ですか。(1)
8. 第10課 ピエールさんの事務所は何階ですか。(2)
9. 第10課 ピエールさんの事務所は何階ですか。(3)
10. 第11課 電話番号が何番ですか。(1)
11. 第11課 電話番号が何番ですか。(2)
12. 第11課 電話番号が何番ですか。(3)
13. まとめ
14. 韓国の社会と文化
15. 学期末試験

【教科書】

韓国語教育開発研究院『美しい韓国語1-1』(ECO Language Center、2007年)

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験60%、平常点40%(授業中の小テスト、出席状況)による総合評価

【留意事項】

「韓国語初級II」は「韓国語初級I」を修了した上で履修することが望ましい。

【担当教員】

巖 大漢

【教員室または連絡先】

非常勤講師

【授業目的及び達成目標】

大学の授業で韓国語を1学期程度学んだ学生を対象に、韓国語の基礎を復習・応用しながら、韓国語の会話の基本表現を学び、韓国語で初歩的な会話でできることを目指したい。同時に授業においては、韓国・朝鮮の社会と文化も積極的に紹介する予定である。

【授業キーワード】

ハングル、母音と子音、パッチム(終声)、発音の変化、基本表現など

【授業内容及び授業方法】

テキストと教員が編集した会話用プリントを使い、韓国語の基礎を学びながら、実践的トレーニングを通して韓国語の会話がマスターできるようにする。

【授業項目】

1. 第8課 これは何ですか。(1)
2. 第8課 これは何ですか。(2)
3. 韓国語の会話練習(1)
4. 第9課 週末に何をしますか。(1)
5. 第9課 週末に何をしますか。(2)
6. 韓国語の会話練習(2)
7. 第10課 ピエールさんの事務所は何階ですか。(1)
8. 第10課 ピエールさんの事務所は何階ですか。(2)
9. 韓国語の会話練習(3)
10. 第11課 電話番号が何番ですか。(1)
11. 第11課 電話番号が何番ですか。(2)
12. 韓国語の会話練習(4)
13. 韓国語の会話練習(5)
14. 韓国の社会と文化
15. 学期末試験

【教科書】

韓国語教育開発研究院著『美しい韓国語1-2』(ECO Language Center,2006年)

【成績の評価方法と評価項目】

学期末試験60%、平常点40%(授業中の小テスト、出席状況)による総合評価

【留意事項】

「韓国語初級I」を履修した(あるいはそれと同じ実力のある)学生を対象にした授業である。この「韓国語会話」の授業と「韓国語初級II」の違いは、「韓国語会話」は韓国語の実践的会話トレーニングにより力を入れるところにある。

スペイン語初級I Elementary Spanish 1

演習 1単位 1学期

【担当教員】

石崎 チャネル

【教員室または連絡先】

非常勤講師
英語ないしスペイン語で下記にメールで連絡して下さい。
chanel@nagaokaut.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

基礎的なスペイン語の語彙と文法を理解することにより基礎的なスペイン語の会話を聞き取り、及びスペイン語で簡単な文章を読めるようにする。
Provide basic vocabulary and grammar to understand spoken Spanish, and read simple Spanish texts

【授業キーワード】

スペイン語語彙、スペイン語文法 数詞
Spanish vocabulary, grammar, and cardinal number

【授業内容及び授業方法】

教室内の読解、会話を行い。宿題により書く能力を養う。
Readings and conversations in the classroom plus written exercises as homework

【授業項目】

- 第1週 スペイン語のアルファベット El alfabeto
- 第2週 I. 基数(0から20まで) Los números (del 0 al 20)
II. よく使う表現 Expresiones útiles
III. あいさつ Saludos
- 第3週 I. 紹介 Presentación
II. 基数(20から100まで) Los números (del 20 al 100)
- 第4週 国籍と言語 Nacionalidades y lenguas
- 第5週 職業と職場 Lugares y profesiones
- 第6週 住所と電話 Dirección y teléfono
- 第7週 今までの復習
- 第8週 中間試験
- 第9週 あなたそれともお前 Usted o tú
- 第10週 家族 La familia
- 第11週 ..である、..です、持っている、身につけている Es, esta, tiene, lleva
- 第12週 I. 基数(101から数百万) Los números (desde el 101 a los millones)
II. 「どれ」と「どちら」 ¿Cuál?/ ¿Cuáles?
- 第13週 復習
- 第14週 最終試験
- 第15週 最終試験の結果を見ながらの演習

【教科書】

“Español útil para japoneses (日本人のための役に立つスペイン語)”, ジョルディ・ジュステ、坂東省次 (2003), 朝日出版社、その他必要に応じて印刷物を配布する

【成績の評価方法と評価項目】

宿題 30%、中間試験 30%、最終試験 40%.

【留意事項】

授業には遅刻をしないこと

【担当教員】

石崎 チャネル

【教員室または連絡先】

非常勤講師室
英語ないしスペイン語で下記にメールで連絡して下さい。
chanel@nagaokaut.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

基礎的なスペイン語の語彙と文法を理解することにより、基礎的なスペイン語の会話及びスペイン語で簡単な文章を読み書き出来るようにする。

Provide basic vocabulary and grammar to understand spoken Spanish,
be able to communicate in Spanish and read as well as write simple
Spanish texts

【授業キーワード】

スペイン語語彙、スペイン語文法 序数
Spanish vocabulary, grammar and ordinal number

【授業内容及び授業方法】

教室内の読解、会話を行い。宿題により書く能力を養う。
Readings and conversations in the classroom plus written exercises
as homework

【授業項目】

- | | | |
|------|-----------------|------------------------|
| 第1週 | 方向と場所を表す | Dirección y lugar |
| 第2週 | I. 命令形 | Imperativos |
| | II. 序数 | Números ordinales |
| 第3週 | I. 何時ですか。 | ¿Qué hora es? |
| | II. 曜日 | Los días de semana |
| 第4週 | 好みを言う | El gusto |
| 第5週 | 直説法現在 | Presente de indicativo |
| 第6週 | 心身の状態を表す | Vocabulario del estado |
| 第7週 | 電話での会話 | Teléfono |
| 第8週 | 中間試験 | |
| 第9週 | 買い物と食べ物 | Compra y comida |
| 第10週 | 比較 | Comparación |
| 第11週 | 動詞 | El verbo |
| 第12週 | 現在完了 | Pretérito perfecto |
| 第13週 | 復習 | |
| 第14週 | 最終試験 | |
| 第15週 | 最終試験の結果を見ながらの演習 | |

【教科書】

“Español útil para japoneses (日本人のための役に立つスペイン語)”, ジョルディ・ジュステ、坂東省次 (2003), 朝日出版社、その他必要に応じて印刷物を配布する

【成績の評価方法と評価項目】

宿題 30%、中間試験 30%、最終試験 40%.

【留意事項】

授業には遅刻をしないこと